

記入例 KPR-A48-KS

低圧太陽光発電設備技術検討用資料(JET認証品用)

1. 直流発電機

項目	仕 様			
種別				
形式				
製造者				
出力特性	出力	kW		
	【モジュール1枚当たり】			
	最大出力:	W	最大出力動作電圧:	V
	最大出力動作電流:	A	開放電圧:	V
	短絡電流:	A	放射照度:	AM1. 5, 1kW/m ²
	モジュール温度:	25℃	モジュール枚数:	枚
	【モジュール1枚当たり】			
	最大出力:	W	最大出力動作電圧:	V
	最大出力動作電流:	A	開放電圧:	V
	短絡電流:	A	放射照度:	AM1. 5, 1kW/m ²
	モジュール温度:	25℃	モジュール枚数:	枚
	発電設備 総出力		kW	

お客さま名

2. 引込口配線および逆変換装置までの電線

<p>先方柱</p> <p>①: 先方柱～引込口配線 受電点 ②: 引込口配線 受電点～WHM ③: WHMから分電盤までの配線 ④: 分電盤～逆変換装置までの配線</p>				
電線種別	①※1	②	③	④
電線サイズ				
長さ				

※1: 先方柱がある場合のみ、①欄へ記入ください。

3. 逆潮流の有無

逆潮流

有・無

本資料は、各電力会社の標準整定値を元に設定可能な値を記載しています。また、“→” 付きの項目は出荷時設定から変更が必要な項目です。系統連系前に確実に設定してください。

4. 逆変換装置

上記直流発電機とのセット台数

認証登録	有・無	承認登録番号	MP-0164
形式	KPR-A48-KS	製造者	オムロン(株)

項目		仕様		項目	仕様	
交流出力関連	電気方式	単相2線式		自動電圧調整装置	有・無	
	電圧	202 V	最大出力		最大110Vまでの整定可否	
	設定力率時の皮相電力		5.05 kVA		有・否	
	設定力率時の出力		4.80 kW		整定上限値(ご希望がある場合)	113 V

		系統連系規格標準整定範囲		お客さま設備整定値				系統連系規格標準整定範囲		お客さま設備整定値	
		検出レベル (整定範囲)	検出時間 (整定範囲)	検出レベル	検出時間			検出レベル	時間	検出レベル	検出時間
系統事故対策	過電圧(OVR)	115% (110~120%)	1秒 (0.5~2秒)	115 V	1.0 秒	受動的 方式	周波数変動率検出	電圧位相跳躍検出	±3~±10度	~0.5秒	
	不足電圧(UVR)	80% (80~90%)		80 V	1.0 秒			3次高調波電圧歪急増検出	+1~+3%		
	周波数上昇(OFR)	61.2Hz (60.6~61.8Hz)		61.2 Hz	1.0 秒			±0.1~±0.3%	—		0.5 秒
	周波数低下(UFR)	58.2Hz (57.0~59.4Hz)		58.2 Hz	1.0 秒						
お客さま構内事故対策		過電流素子(OC)付漏電遮断器		適・否		能動的 方式	従来型	周波数シフト方式	定格周波数の数%	0.5~1.0秒	
		製造者		極・素子数				スリップモード周波数シフト方式	—		
		逆接続	可・否	型式				有効電力変動方式	運転出力の数%		
連系の再開		自動・手動	復電後	300	秒			無効電力変動方式	定格出力の数%		
力率一定制御		有・無		設定力率	0.95	新方式	ベテップ注入付周波数シフトモードバック方式	—	瞬時	有・無	
備考		「有効電力一定制御機器」									

5. 引込方式(特例適用の場合のみ記入する。)

引込方式	別引込方式・共用引込方式(Y分岐)
発電機設置者と需要場所の電気の利用者	同一・相違

6. 単線結線図、平面図

解列箇所(遮断器種別、容量、極・素子数)、パワーコンディショナー箇所(逆変換装置)、分電盤箇所、電力量計箇所等を記入する。

7. JET認証証明書

JET認証証明書(写)を添付のこと。

工事店情報	
電気工事店名	様
ご担当者名	様
連絡先	